

ずっと——
友だちでいたい。
〈水と緑の島〉
オーストラリア・タスマニア——
父へのきずなを求めて
ひとりの少年が旅立った。



タスマニア物語

Tasmania Story

降旗康男監督作品

田中邦衛 葉師丸ひろ子
多賀基史 横尾建太朗 小島 聖
かとうかずこ フィリップ・サバイン
緒形直人 宮崎美子
富司純子(特別出演)
小林桂樹 加藤治子
根津甚八

製作●フジテレビジョン
製作協力●フィルムフェイス/配給●東宝



製作総指揮●鹿内宏明
脚本●金子成人/音楽監督●久石 譲

製作■日枝 久/企画■三ツ井康
エグゼクティブ・プロデューサー■村上光一・堀口壽一
プロデューサー■河井真也・市古聖智
企画プロデューサー■宮島秀司/撮影■林淳一郎
美術■山口 修/照明■高野和男/別班撮影■井上明夫
録音■今井善孝/整音■井上秀司/編集■飯塚 勝
助監督■中島俊彦/製作担当■足立源一郎
協力■カンタス航空/タスマニア州政府観光局
©FUJII TELEVISION NETWORK. INC.



特別鑑賞券
発売中!!

記載の劇場窓口、パルコ
総合サービスカウンター、
最寄りのチケットセゾン
にてお求めください。

7月21日(土)より夏休み全国一斉ロードショー!!

●パルコ調布キネマは8月中旬よりの上映となります。

▶当日料金 一般/1600円 大高生/1300円 中学生/1200円 シニア・小学生/1000円

●上映時間などご不明な点は、直接下記の劇場までお問合せください。

新所沢 **Let's Cinema**
新所沢パルコLet's Cinema 4F 0429(98)8000

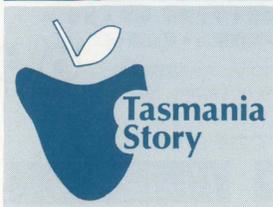
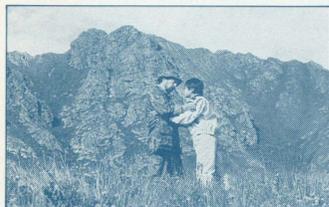
津田沼 **Let's Cinema**
津田沼パルコLet's Cinema 6F 0474(73)3730

パルコ調布キネマ
調布駅北口 調布パルコ6F 0424(89)5115

映画界の話題を独占して、「南極物語」 「ビルマの豎琴」「子猫物語」「優駿」の フジテレビが贈る、最高の話題作!!

監督は、名作「駅・STATION」で知られ、最新作「あ・うん」でも近年の日本映画の傑作と高い評価を得ている名匠・降旗康男。脚本は、数々の秀作を贈り続けている俊英・金子成人。音楽は「となりのトトロ」「魔女の宅急便」などみずみずしいメロディーで定評のある久石譲。出演は川野栄二役に、「北の国から」シリーズなどで人気の高い田中邦衛。少年をタスマニアに案内し彼の心を解きほぐす直子役を、アイドルから女優の道を着実に歩む薬師丸ひろ子。川野の元部下である都築晴夫役に根

津甚八、現地の日本人青年・博役に緒形直人が、それぞれ出演する。そして主人公の少年・正一役に多賀基史、彼の友人の実役に横尾建太郎、正一と実がほのかな初恋を覚えるまり子役に小島聖が、それぞれ出演。20億円の製作費を投じ、タスマニア州政府の全面的なバック・アップを受けながら長期ロケーションを敢行。タスマニア島に広がる雄大で美しい自然や、この島にしか棲息していないウオンバットなどの可愛い動物達を織り交ぜながら、父と子の心の対話を優しく描きます。



〈水と緑の島〉タスマニア

メルボルンから南東約300kmの海上に浮かび、赤道をはさんでほぼ日本の反対側に位置するオーストラリア最南端の島。美しい山々、湖沼、河川に恵まれ、(水と緑の島)とも呼ばれている。人口約45万人の最小の州であるが、面積約7万平方kmで日本の約五分の一の大きさがある。州都はホバート。リンゴが主な産物のひとつでしかも島の形も似ていることから「アップル・アイランド」とも呼ばれている。氷河時代末期にオーストラリア大陸から切り離され、今では世界で絶滅した珍しい動物群・植物群が多く残っており、有袋類の宝庫ともいわれている。

その中の代表選手はウオンバット。有袋類で体長1メートル前後、体重25キロぐらいまで成長する。

丸くてすんぐりしていて、性質はおとなしく人なつこい。日中は地下の深い穴のなかに住み夜になってから草や根、木の皮やきのこを食べる。タスマニアではコアラをしのぐ人気者である。この他にタスマニアデビルやワラビーなどがある。

父と子が探し求めるタスマニア・タイガーは、オオカミの頭を持つ有袋類の犬で、長い顎と背中から尾にかけての10数本の黒い横縞が特徴。最後に捕獲された1頭が1936年に動物園で死んで以来生存を証明する確かな物的証拠がなく、今では幻の動物といわれている。しかしタスマニア・タイガーを見たという情報は今もなお動物局に寄せられ、密林の奥深くまで踏み入って、探し求める人が後を絶たない。

オーストラリア



(キャスト)
川野栄二……田中邦衛

平島直子……薬師丸ひろ子

石沢正一……多賀基史

都築晴夫……根津甚八

都築京子……宮崎美子

都築実……横尾建太郎

ジェム・ストンプソン……フィリップ・サバイン
小夜・トンプソン……かとうかずこ
まり子・トンプソン……小島聖

中山博……緒形直人

石沢嘉市……小林桂樹

石沢菊……加藤治子

石沢安江……富司純子
(特別出演)



僕の初めての旅が始まった 親子の心の絆を描く感動のドラマ!

物語は小学6年生の正一が小学生最後の春休みを利用してひとり父の住むオーストラリアに向かうところから始まる。

機内に身を沈める彼の頭の中を様々な想いが駆け巡る。商社に勤める父さんと一緒にメルボルンに住んでいたのは3年前。楽しかったのはほんのわずかで、仕事のため父さんが家に帰ってこない日が続いて母さんは少し寂しげだった。母さんは僕と二人で日本に帰った後、父さんと別れてしまった。でもその母さんはもういない。去年病院で静かに寝ていた時の白い横顔。あの時母さんは言ったっけ、「父さんのこと、今でも好きよ」と。

シドニーに着くと、空は抜けるように青かった。「父さんはビックリするだろうな、何の連絡もしていないから」しかし彼の楽しい予想は見事に裏切られる。父は商社を辞めていたのだ。「あんなに仕事一途だった父さんが

……、一体、何があったのだろう」

建国記念日に湧くシドニーの町を歩いていると、実という日本人の少年に出会った。正一と同年で、今、家出してきたところだという。彼の父親も商社マンで、ちょっと複雑な家庭事情があるらしい。二人が公園で遊んでいると、父と一緒に自然保護運動をやっている平島直子さんという日本女性がやってきた。話を聞くと父さんはオーストラリアの南にあるタスマニア島に住んでいて、幻の動物といわれるタスマニア・タイガーを探しているとのことだった。

ここまで来たのだから、もう行くしかない。タスマニアは(水と緑の島)と呼ばれるほど美しい島だ。珍しい動物も一杯いるらしい。直子さんも久しぶりにタスマニアに行ってもいいという。実はもうウキウキしている。正一の心も見たことのない大地への期待に大きく膨らんでいた。

